

● **2026 年も縁起めでたい！**
「須崎縁日商店街祭り」1 月 24-25 日開催
楽しいイベントが盛りだくさん！須崎で遊ぼう！！

各 位

令和 8 年 1 月 22 日

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、須崎市と連携して「須崎縁日商店街祭り」を、須崎市中心市街地商店街で開催し、地域活性化をサポートいたします。期間は 1 月 24 日（土）25 日（日）の 2 日間です。

当金庫は、創業の地である須崎市において、中心市街地の活性化やコンテンツ制作・仕組み創りなどを行う「須崎市海のまちプロジェクト」を強力にバックアップすることとしており、高知県・信金中央金庫・高知大学・須崎総合高校の産官学連携による強力な支援と各界の幅広い後援を受け、「須崎大漁堂」「須崎のサカナ本舗」のオープン、「須崎のサカナ文化祭」の開催、昨年実施された「すさきでロイロイゴールデンウィーク」など、積極的に取り組んでいます。

今年も縁起めでたく、楽しいイベントが盛りだくさん！ぜひ皆さんと一緒にお祭りを楽しみましょう。



須崎縁日商店街祭り 開催概要

名称	須崎縁日商店街祭り
日時	1月24日（土）午前11時～午後4時 1月25日（日）午前11時～午後4時
会場	須崎市中心市街地商店街
主催	須崎市、須崎市海のまちプロジェクト推進協議会 一般社団法人須崎海のまち公社
提供	高知信用金庫、公益財団法人地域みらい財団

須崎大漁堂&須崎のサカナ本舗

大漁堂ではイタリアンの巨匠・日高シェフ監修の須崎舞鯛のアクアパッツァをメインにしたイタリアンランチセットを1,600円で、デザートの特ラミスを550円でご提供します。シェフが作った本格メニューを皆様でお楽しみください。

須崎のサカナ本舗では、和食料理人・月原光崇氏によるご当地ブランド 須崎のサカナと季節の地元素材を使用した特別メニュー「須崎のサカナ縁起御膳」「勘八しゃぶしゃぶと須崎のサカナ御膳」を2,200円でご提供します。

こども広場

縁日商店街に「こども広場」が登場。楽しい縁日遊びや、もらってうれしいおもちゃが当たるゲームなど盛りだくさん。昔懐かしいあの日にもどって、みんなで楽しもう！

縁日マルシェ

縁日商店街の各所に、多彩なショップやキッチンカー、ワークショップが出店されます。

オリジナル3Dフィギュア制作

古市楽座（須崎のサカナ本舗併設）では、吉本3Dファクトリーのご協力のもと、オリジナルの3Dフィギュアを制作できます。ご当地キャラやご家族との撮影、制作もできます。（有料コンテンツです）

須崎ナゾトキラリー

須崎市を舞台としたナゾトキゲームをお楽しみください。須崎大漁堂で謎掛絵図を購入し、絵図をもとに市内各所をめぐり、スマートフォンに表示された謎を解いて消えた神様を探す物語です。謎を解くとARで神様と一緒に写真が撮影でき、すべての謎を解くと、ガラガラ抽選会に参加することができます。

現代地方譚 13 風立つところ（令和8年2月15日まで 月曜日を除く）

すさきまちかどギャラリー等、須崎市では、アーティストが一定期間地方に滞在し、住民との交流やリサーチを糧に作品を制作する「現代地方譚」が開催中です。1月24日（土）には、13時よりアーティスト・小松麗氏によるライブペインティングも披露されます。

竜踊り

お大師祭りで披露される須崎市西町の西栄会の皆様による「竜踊り」が1月25日（日）に披露されます。太鼓や銅鑼の音に合わせ、竜が須崎の街を舞い踊ります。

新春ご当地キャラ祭り

日本各地のご当地キャラが集結し、縁日商店街を盛り上げます。ステージでは、新春ならではの催しも開催されます。

キッチンカー&お店出店者（予定）

MARYCOCOLO、いか焼きさっちゃん、ホホ衣類、土佐龍、とくひさケータリングサービス、回転寿司いちばん船、迫田刃物、集落活動センターあわ、シフォンず、やきとりまーちゃん、55eat、小麦の奴隷、NICO CAFÉ、街角食堂ハラハチ、野菜がタルト、JACKSON スコーンズ、おにぎりや農園、hotori、フォンバインミー、農ときどきチャイ アテラノ、土佐キムチ、NeLoの羽、道の駅かわうその里すさき、風屋輝ながやま、出張！わくわくサンデー、Blue café IMUA、MATSUMOTO BURGER CLUB、STAY GOLD CAFÉ、小屋、土佐茶寮 山の灯、Cab's、土間と壁 coffee、Pizzeria Blue Albergo、たろちのお菓子屋、DoggyStyle hotdogs、桑田山温泉
※お店&キッチンカーの参加日程は、須崎縁日商店街祭りの HP（右記二次元コード参照）でご確認ください。



産官学金が連携で取り組む須崎市海のまちプロジェクト

当金庫と須崎市（市長・楠瀬耕作）が主催する「須崎市海のまちプロジェクト」は、中心市街地の活性化を図ることを目的に、2021年にスタートしました。当金庫が創業100周年事業として強力にバックアップすることとしており、高知県・信金中央金庫・高知大学・須崎総合高校の産官学連携による強力な支援と各界の幅広い後援を受け、積極的に取り組んでいます。魅力溢れる奥四万十の玄関口として、当金庫の創業地須崎市がますます発展されるよう、今後とも海のまちプロジェクト推進に貢献してまいります。

神様があふれるまち、須崎

その昔、京の都を追われた藤原経高が津野山郷に入り、須崎市を荘園として収めました。津野氏はまちの安寧を願い多くの神社を建立し、京都を模したといわれています。その他、商売繁盛、豊漁祈願、安全祈願など、まちのあちこちにさまざまな神様が鎮座しています。

縁起めでたい「須崎縁日商店街」

港町として栄え、奥四万十への入口として発展してきた須崎のまち。商店街のあちらこちらに、まちが栄え、人の往来が盛んだった頃の姿が残っています。例えば、旧三浦邸、銭湯、レコード店、インベーダーゲームのある喫茶店など懐かしい佇まいのお店もあり、まちの魅力となりうる貴重な資源です。また、京都に由来するまちの歴史や文化を紐解けば、数多くの逸話がある縁起のよいまちでもあります。

これらの資源を生かし、この須崎縁日商店街を、わくわく楽しい縁起めでたい商店街として活性化させる取り組みを行います。



（縁日商店街のイメージ）